

JASIS トピックスセミナー

ラボラトリー・デジタル・トランスフォーメーション

新たな研究開発プロセスへの変革と機械学習・ロボット・分析機器の統合システム

# リサーチトランスフォーメーション(RX)と これからの研究機器開発

デジタル技術を主な駆動力とした研究開発プロセスの変革（リサーチトランスフォーメーション：RX）は、いよいよ実装段階になってきた。その先に見据える科学研究の自動化はどう進歩していくのか。また、そのとき欠かせない新たな機器・装置をどう実現するか、次なる時代に求められる機器開発の姿と方向性を探る。

2021年

11月8日(月)

15:00～16:30

幕張メッセ

国際会議場2F

コンベンションホールA

入場  
無料



講師

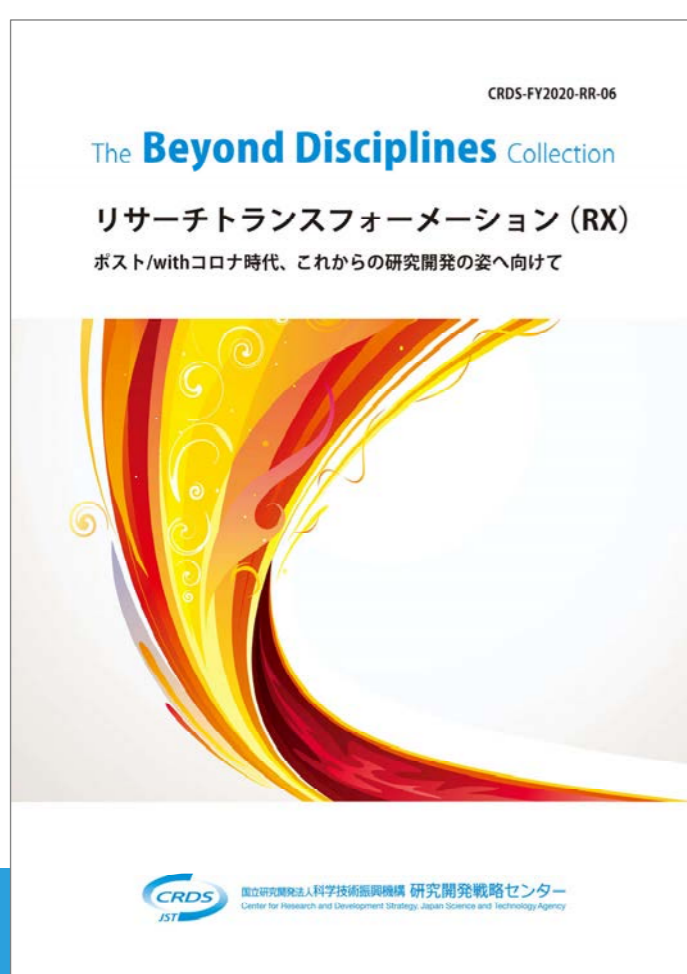
永野 智己 氏

(国研) 科学技術振興機構 研究開発戦略センター  
総括ユニットリーダー・研究監

CRDSフェロー、ナノテクノロジー・材料ユニットリーダーを経て、2018年より現職。文部科学省技術参与・プログラムオフィサーを兼任。専門はナノテクノロジー・材料科学技術、研究開発戦略、技術経営。経営学修士(MBA)

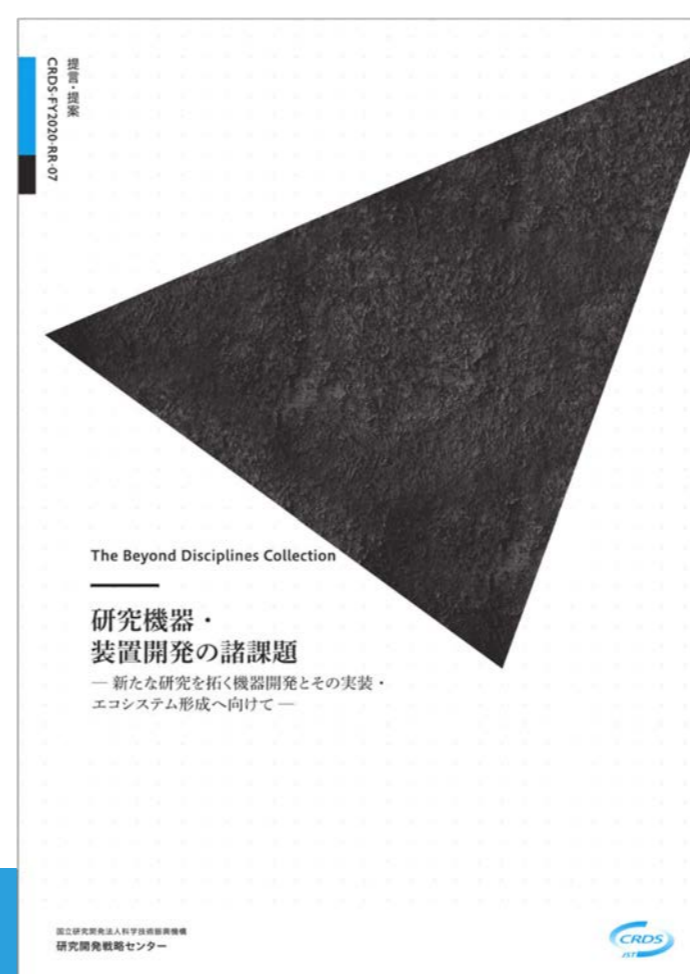
詳細はこちらの報告書から

CRDS 報告書 |  で検索



<https://www.jst.go.jp/crds/report/CRDS-FY2020-RR-06.html>

2021年1月発行



<https://www.jst.go.jp/crds/report/CRDS-FY2020-RR-07.html>

2021年3月発行

リサーチトランスフォーメーション (RX)

ポスト/withコロナ時代、これからの研究開発の姿へ向けて

研究機器・装置開発の諸課題

—新たな研究を拓く機器開発とその実装・エコシステム形成へ向けて—



国立研究開発法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター  
Center for Research and Development Strategy, Japan Science and Technology Agency